

取扱説明書

保管用



白熱灯シーリング (天井付専用型)

ご使用になれる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品 名	適合電球
LE-3793	E17PSクリプトン電球（ホワイト） 60W以下 × 4灯
LE-3796	
LE-3794	E17PSクリプトン電球（ホワイト） 60W以下 × 6灯
LE-3797	
LE-3795	E17PSクリプトン電球（ホワイト） 60W以下 × 8灯
LE-3798	

この取扱説明書のマークについて

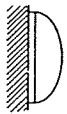
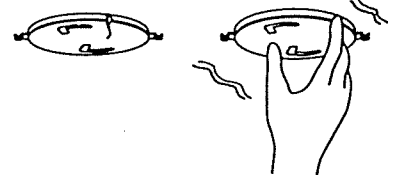
- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- このマークについている説明文は、必ず守ってください。
- このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け 取り扱い上の注意

警告

- 破損したりガタついている配線器具には取り付けしないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
- 樹脂製ボックスカバーには取り付けしないでください。
★器具の落下事故の原因となります。
- 一般屋内用器具です。屋内や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★漏電や感電事故の原因となります。
- 次のような場所には取り付けしないでください。★器具の落下事故の原因となります。

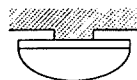
破損しているもの ガタつくもの



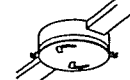
壁面



傾斜した場所



不安定な場所



ケースウェイにセットされている配線器具

- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。★火災や感電事故の原因となります。
- 器具の下面を布などで覆わないでください。★過熱して、発煙や発火の原因となります。

注意

- AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。
- 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具のカバーの変形や火災の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

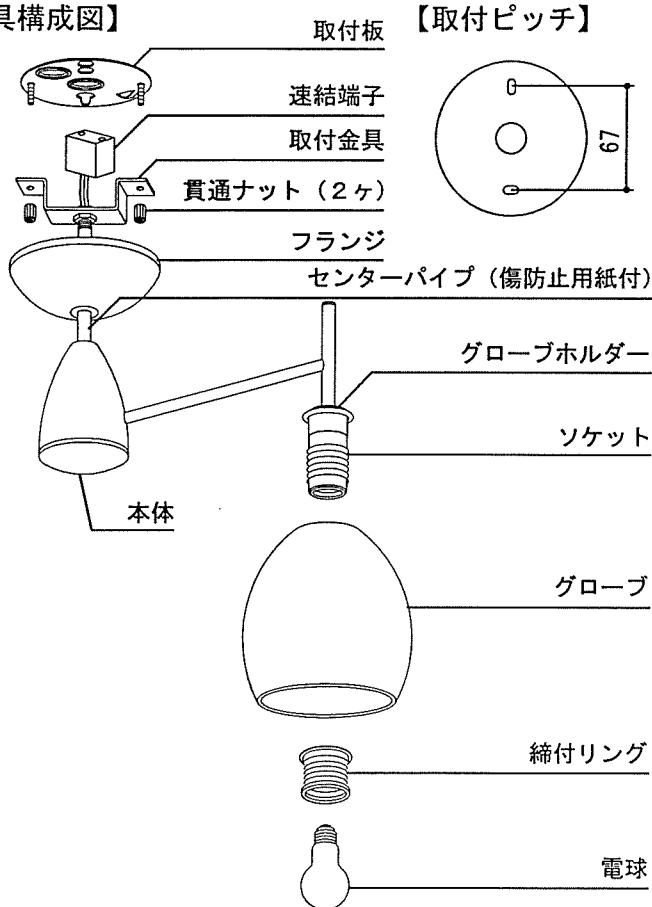


各部の名称

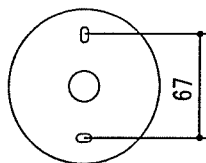
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄の山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

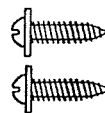
【器具構成図】



【取付ピッチ】



【付属品】



座付木ネジ 2本
(取付板用)



E17PS クリプトン電球
(ホワイト) . . 60W
LE-3793 / LE-3796 4個
LE-3794 / LE-3797 6個
LE-3795 / LE-3798 8個



取扱説明書 (本書) 1枚

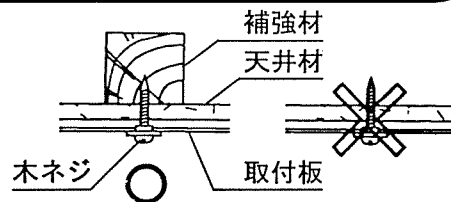


保証とアフターサービス
について (別紙) 1枚

取り付け場所の確認

⚠ 警告 **!** 配線器具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

⚠ 注意 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



取り付け方

⚠ 注意

! 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告 **!** 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

●器具を取り付ける前に (図1)

1. 電源線の被覆を剥きます。

※センターパイプの傷防止用紙は、はがさないでください。

①フランジをまわし、本体まで下ろします。

②貫通ナット (2ヶ) をゆるめ取付板をはずします。

●電源線の被覆を速結端子のストリップゲージ (12mm) に合わせて剥きます。

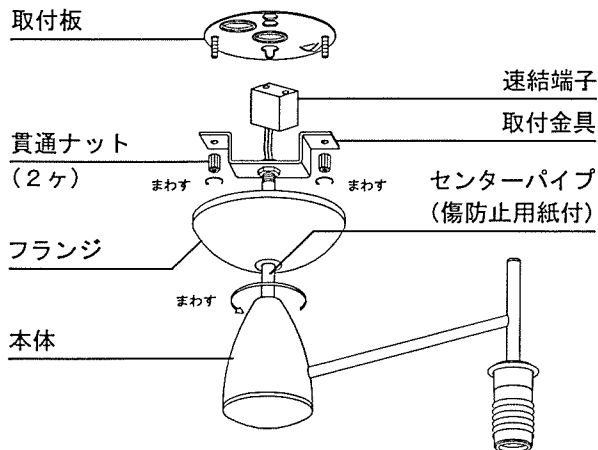
2. 取付板のセット (図2)

①電源線を取付板の電源穴に通します。

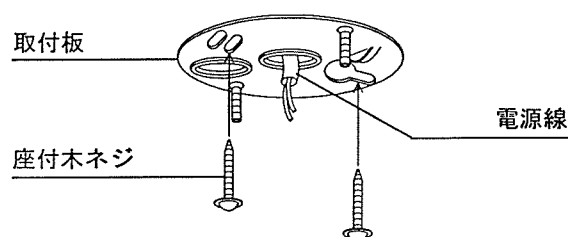
②付属の座付木ネジで取付板を固定します。

⚠ 注意 **!** 取付板の取り付けは確実に行ってください。
★グローブの破損、落下の原因となります。

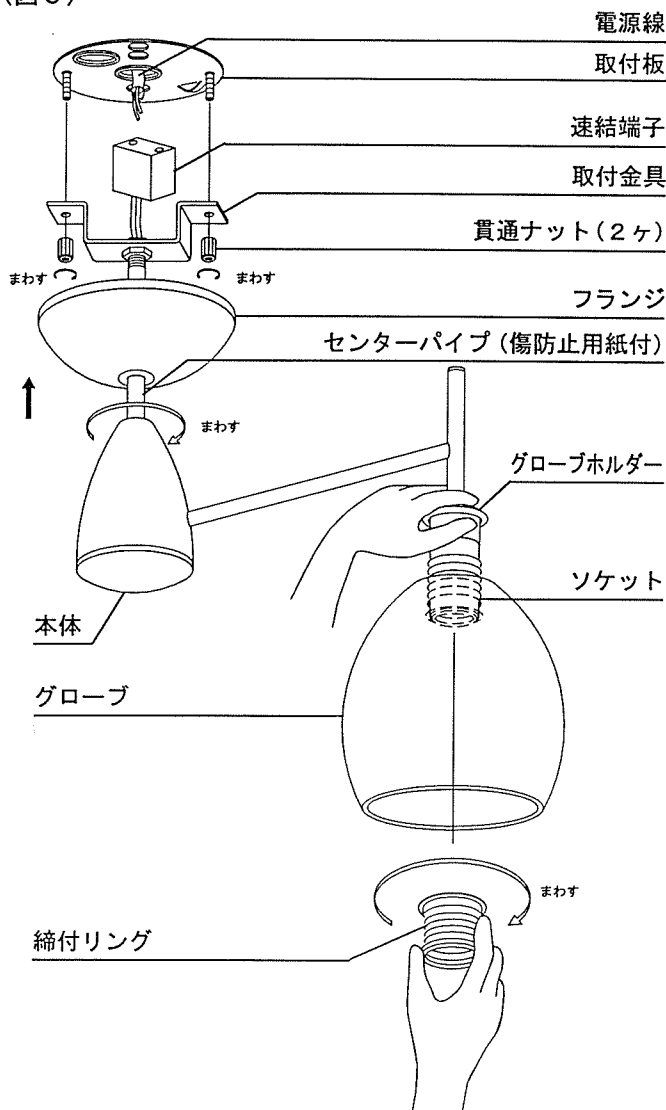
(図1)



(図2)



(図3)

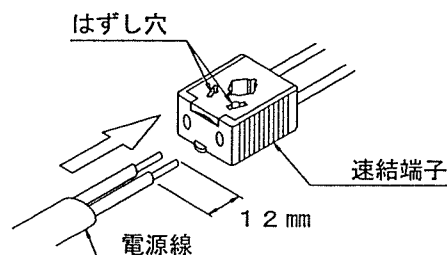


3. 本体を取り付けます。(図3)

- 取付板に取付金具をセットし、貫通ナット(2ヶ)で締め込みます。

4. 電源線を接続します。

- 電源線を電源線差し込み穴に差し込みます。
※電源線ははずす場合は、幅6mmのマイナスドライバーをはずし穴へ真っ直ぐ差し込むとはずれません。



5. フランジを取り付けます。(図3)

- ①フランジを押し上げ、右に回しながら固定します。
- ②センターパイプに巻いてある傷防止用紙をはがします。
※フランジを固定する前に傷防止用紙をはがしますと傷が付く恐れがあります。

6. グローブをセットします。(図3)

- ①グローブホルダーを持ち、グローブの穴をソケットに通します。
- ②締付リングをソケットにねじ込み、グローブを固定します。

- 締付リングはソケットにセットされた状態で梱包されています。
締付リングを外してから取り付けてください。

⚠ 注意

- ❗ 締付リングは、必要以上に締め込まないでください。
★グローブが割れる恐れがあります。
- ❗ ヒビの入ったグローブや一部が欠けているグローブは使用しないでください。
★グローブの落下事故の原因となります。

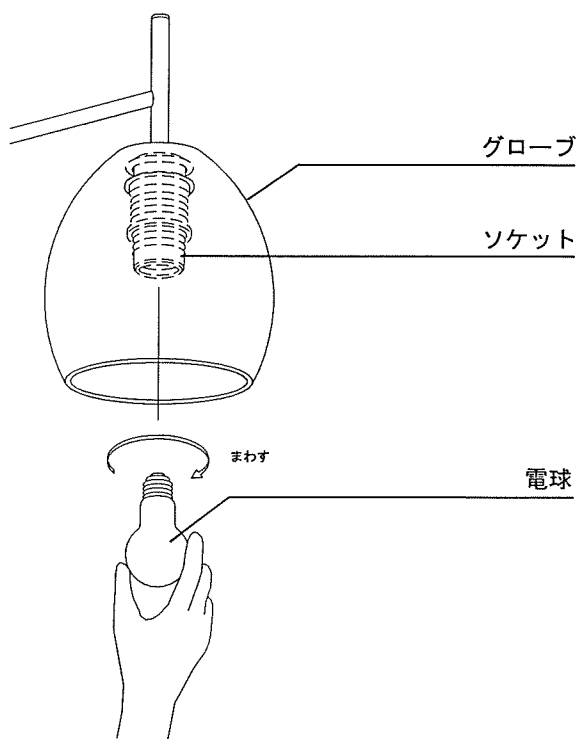
7. 電球をセットします。(図4)

- 片手でグローブを押えながら、グローブのしたから手を差し入れて、電球をソケットにねじ込みます。

⚠ 注意

- ❗ 電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れなどの事故の原因となります。

(図4)



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて

⚠ 注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

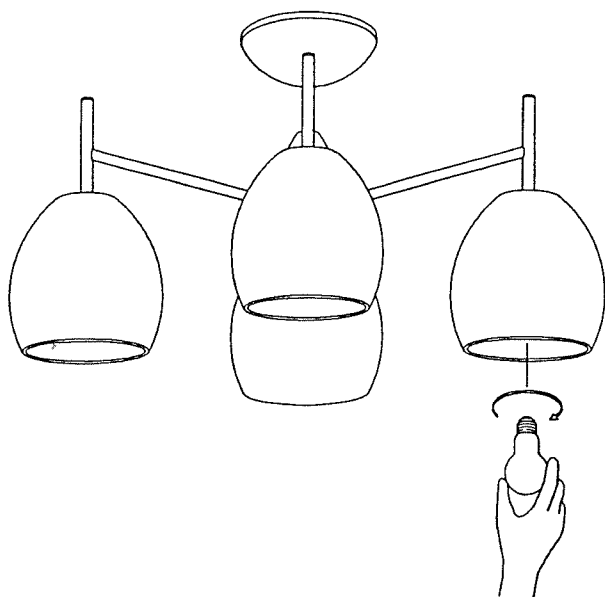
- ❗ ● 電球の交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。
★火災や感電事故の原因となります。
- 🚫 ● スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。★火傷の原因となります。
● 濡れた手で触らないでください。★火災や感電事故の原因となります。
- 🚫 ● 電球は乱暴に扱わないでください。★電球が割れて怪我をする恐れがあります。
● 適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常過熱による火災の原因となります。
● シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■ 電球の交換

⚠ 注意

- 🚫 電球交換時、ぬれた手でさわらないでください。
★感電事故の原因となります。

1. スイッチを切ります。
2. 電球を交換します。
グローブの下から手を差し入れて
電球の交換を行います。

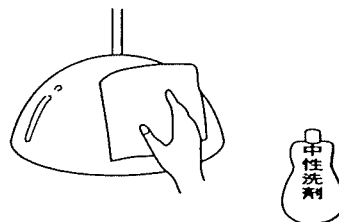


⚠ 注意

- ❗ 電球を交換する際、グローブがガタついていないか確認してください。
ガタつきがある場合には、締付リングを締め直してグローブを固定してください。
★グローブの破損、落下事故の原因となります。
- ❗ グローブにヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には、直ちに新しいグローブと交換してください。
★グローブの破損、落下事故の原因となります。
- 🚫 電球は乱暴に扱わないでください。
★電球割れ等の事故の原因となります。

■ お手入れのしかたについて

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください。）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。